

2026年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第2次) 入試問題

【 文化人類学 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 1 ページ，解答用紙 3 枚，下書き用紙 2 枚である。
- 2 指示があつてから確認し，解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は，解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙，下書き用紙は，持ち帰ること。

社会創成専攻 人文社会コース 文化人類学 問題
(一般入試 A)

- 1 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

R. Parkin and L. Stone (eds.) *Kinship and Family: An Anthropological Reader*
(2004) より。

- 2 文化人類学が人間以外の動植物・自然物・モノを扱うことについての現代的な意義について、E. タイラーの議論に依拠しつつ 450 字～650 字の日本語で述べなさい。

- 3 以下の①～⑥の語句のうち 3 つを選んで、各 100 字程度の日本語で説明しなさい。

- | | |
|-----------|----------|
| ① 構造主義 | ② トーテミズム |
| ③ 『汚穢と禁忌』 | ④ 出自集団 |
| ⑤ ポトラッチ | ⑥ 文化の真正性 |